

お知らせ

資料提供のお願い

「満洲の記憶」研究会では、満洲に関する資料を収集しております。「寄贈資料目録」に示したように、これまでに書籍や会誌、写真、ハガキ、書簡など多数の資料を寄贈・貸与していただきました。これらの資料は満洲の記憶を継承する上で極めて貴重な資料であると考えております。

ご提供いただきました資料は本研究会が整理・管理し、学術研究において活用いたします。資料の公開方法は、資料目録を作成して本ニューズレターに掲載させるという形式を採ります。提供資料に

含まれる個人情報等には深甚な配慮をいたします。

また、お手持ちの資料には、貴重なもの、思い入れの強い品でお手元に置いておかれたいものなどもおありのことと思います。資料のご提供ではなくとも、本研究会の編集委員メンバーによって複製・撮影等をさせていただくという方法もごございます。そのような希望がありましたら、ご相談いただければと存じます。ぜひ情報を本研究会までお寄せくださいますよう、ご協力お願いいたします。

カンパのお願い

「満洲の記憶」研究会では、皆様からのカンパを募っております。本研究会は若手研究者が中心となって運営しているため、これまで企画委員の寄付によって活動を続けてまいりました。

しかし、活動範囲が海外および日本全国に拡がり、予想以上に多くの資料が集まったことにより、資料調査や整理・電子化などに使用する資金が慢性的に不足する状況となっております。そのため研究活動の資金使用のみに限定した口座を開設し、研究会の活動に御賛同いただける方から、御支援を賜りたく存じます。

カンパは1口1,000円で、文末に記載してある銀行口座へお振込いただけたら幸いです。

なお、御支援をいただいた方には、ニューズレター内にてお名前を掲載して御支援いただいたことを皆様に紹介させていただく予定です（掲載を希望されない方は事前に御連絡ください）。また、カンパしてくださった方は、必ず本研究会宛にメールまたはお手紙で御連絡ください。

研究会としても誠実かつ積極的に活動をしてまいりますので、御支援のほど何

卒よろしくお願ひ申し上げます。

カンパ者芳名録

- ・匿名 50 口
- ・匿名 30 口
- ・秦源治様 30 口
- ・匿名 5 口

「満洲の記憶」研究会銀行口座

銀行：三井住友銀行

支店：国立支店（店番号：666）

種類：普通預金

口座番号：8088124

口座名：菅野智博（カンノ トモヒロ）

会員募集及び情報配信のおしらせ

本研究会は随時会員を募集しています。年会費は無料となっております。会員には、ニューズレター及びイベント情報の配信を行います。入会希望者は次の連絡先まで御連絡ください。

ブログ：<http://manshunokioku.blog.fc2.com/>

Facebook：「満洲の記憶」研究会

<https://www.facebook.com/groups/359559330877470/>

新聞での本研究会活動紹介

本年度も、「満洲の記憶」研究会の活動について新聞上で紹介していただきま

した。以下、掲載された記事を時系列順で一覧にして紹介します。

2020年8月12日版『読売新聞(夕刊)』
「『満州国』政府、幻の移転計画——終戦直前の工事日記発見」

“Manchukuo govt” , *The Japan News*, 12th August, 2020.

“Journal sheds light on secret relocation plan for

2020年9月2日版『読売新聞(朝刊)』

「日記分析 満洲の記憶に光——生活変遷、敗戦後の混乱 複眼的に」